

富山県立大門高等学校活動報告

◆活動取組みの紹介

①越中大門駅周辺の清掃

10月15日（水）・3月11日（水）13：30～15：30

越中大門駅前の待合室やトイレ清掃、駅から学校までの沿道のごみ拾いを行いました。

②こぶし園訪問

11月15日（土）14時～15時

吹奏楽部と伝統芸能部による演奏、参加生徒によるマツケンサンバを披露しました。

③ユニセフ募金

3月18日（水）

生徒会とボランティア委員会で協力し、生徒玄関前で募金活動を実施しました。



◆活動していてやりがいや喜びを感じる時

・生徒の生の声

こぶし園訪問や清掃活動で、たくさんの方に声をかけていただき、喜んでいただくことができました。例年、清掃活動は年に1回の実施でしたが、実施してみても思ったよりもゴミが多かったことや清掃して喜んでいただけたことで、地域の役に立つことができたと感じられ、今年度は2回目も実施しました。活動を通して、人とのつながりや思いやりの大切さを改めて感じました。これからも地域に貢献できる活動を続けていきたいと思えます。

◆最後にひとこと

最初は受け身だった生徒たちも、活動を続けるうちに自ら進んでアイデアを出すようになりました。地域のためにと始めたボランティアでしたが、気づけば私たち自身が多くの学びと成長を得ていました。生徒たちが社会にある課題に気づき、その解決に向けて自ら行動できる人へと成長していくための機会として、今後もさまざまなボランティア活動を企画・実施していきたいです。